



2025年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2024年10月11日

上場会社名 株式会社ジーデップ・アドバンス 上場取引所 東
コード番号 5885 URL https://info.gdep.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯野 匡道
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 大橋 達夫 TEL 022-713-4050
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年5月期第1四半期の業績（2024年6月1日～2024年8月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年5月期第1四半期	1,249	73.8	176	57.7	164	68.7	113	68.5
2024年5月期第1四半期	718	—	111	—	97	—	67	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年5月期第1四半期	85.06	82.18
2024年5月期第1四半期	52.66	50.13

(注) 1. 2023年5月期第1四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2024年5月期第1四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2024年5月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、当社は2023年6月30日に東京証券取引所スタンダード市場へ上場したため、新規上場日から2024年5月期第1四半期会計期間の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年5月期第1四半期	4,072	2,415	59.3
2024年5月期	4,334	2,390	55.1

(参考) 自己資本 2025年5月期第1四半期 2,415百万円 2024年5月期 2,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年5月期	—	0.00	—	67.00	67.00
2025年5月期	—	—	—	—	—
2025年5月期（予想）	—	0.00	—	17.50	17.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

当社は、2024年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行う予定であります。2025年5月期（予想）の年間配当金につきましては、期末は分割後の金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は70円、年間配当金は70円であります。詳細につきましては、本日（2024年10月11日）公表いたしました「株式分割及び定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 2025年5月期の業績予想（2024年6月1日～2025年5月31日）

（%表示は、対前期増減率）

通期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	5,770	30.5	675	1.9	675	3.5	443	2.6	82.84

- （注） 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
 2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の業績予想の記載を省略しております。
 3. 当社は、2024年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合をもって株式分割を行う予定であります。
 当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、業績予想の1株当たり当期純利益を算定しております。
 なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、331.36円となります。

※ 注記事項

- （1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料P5「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）」をご覧ください。

- （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
 ② ①以外の会計方針の変更：無
 ③ 会計上の見積りの変更：無
 ④ 修正再表示：無

- （3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年5月期1Q	1,339,400株	2024年5月期	1,338,400株
② 期末自己株式数	2025年5月期1Q	78株	2024年5月期	30株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年5月期1Q	1,338,713株	2024年5月期1Q	1,283,189株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、2024年12月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合をもって株式分割を行う予定であります。2025年5月期（予想）の年間配当金につきましては、期末は分割後の金額を記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の期末配当金は70円、年間配当金は70円であります。詳細につきましては、本日（2024年10月11日）公表いたしました「株式分割及び定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

また、2025年5月期（予想）の1株当たり当期純利益につきましては、当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。なお、株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、331.36円となります。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料はT D n e t で同日開示しています。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第1四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	5
(追加情報)	5
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象の注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における我が国経済は、国内における企業の業績改善や底堅い設備投資意欲、インバウンド需要の回復は見られたものの、物価高や人手不足などの影響が発生しており、株式市場の歴史的な下落幅を記録するなど、景気回復のリスク要因が存在している状況となっております。また、世界経済においては、地政学リスクの顕在化による資源価格の高騰、中国経済の先行き懸念、為替相場の急激な変動、といったさまざまな下振れリスクが残っており、景気の先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、AIを含む国内IT市場においては、業種を問わず各企業へデジタル化の波が押し寄せている背景を受け、さまざまな分野においてユーザーの戦略的IT活用の重要性が高まっており、IoT、AIを活用したデジタルトランスフォーメーション（DX）関連投資は継続して行われております。特に生成AIについては特定の業界を問わず幅広い業界から関心が高く、一部の業務のデジタル化に留まらず、全社横断的なDX投資が加速し、引き続き高い成長性が見込まれています。IoTやAIなどにおけるデータ収集や処理・分析などさまざまな分野でクラウド技術やサービスを活用することが普及しており、今後もクラウドサービスの需要増に伴う市場規模の拡大が見込まれ、国内AI市場は堅調に成長していくものと見込まれます。一方で、ITエンジニアを含むデジタル人材の不足は深刻化しており、優秀な人材の獲得競争が激化しております。

このような状況下で、当社はミッションである「Advance with you 世界を前進させよう」のもと、収益拡大に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期累計期間の経営成績は生成AI関連の設備投資需要増を背景として、売上高1,249,213千円（前年同期比73.8%増）、営業利益176,342千円（同57.7%増）、経常利益164,331千円（同68.7%増）、四半期純利益113,876千円（同68.5%増）となりました。

なお、当社はシステムインキュベーション事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産合計は3,953,976千円となり、前事業年度末に比べて265,459千円減少いたしました。これは主として受注に基づき商品が1,778,480千円、未収消費税の発生などにより流動資産「その他」が191,286千円増加したものの、商品代金の決済により現金及び預金が2,103,361千円、受取手形、売掛金及び契約資産が回収により131,865千円減少したことによるものです。

また、固定資産合計は118,074千円となり、前事業年度末に比べて2,780千円増加いたしました。これは主として固定資産の償却により12,084千円減少したものの、有形固定資産を13,470千円、無形固定資産を1,395千円取得したことによるものです。

この結果、資産合計は4,072,051千円となり、前事業年度末に比べて262,678千円減少いたしました。

(負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債合計は909,011千円となり、前事業年度末に比べて362,120千円減少いたしました。これは主として支払手形及び買掛金が74,527千円、法人税等の支払いにより未払法人税等が47,368千円、前受金が251,024千円減少したことによるものです。

また、固定負債合計は748,000千円となり、前事業年度末に比べて74,994千円増加いたしました。これは長期前受金が74,994千円増加したことによるものです。

この結果、負債合計は1,657,011千円となり、前事業年度末に比べて287,125千円減少いたしました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は2,415,039千円となり、前事業年度末に比べて24,446千円増加いたしました。これは主として剰余金の配当により89,670千円減少したものの、四半期純利益113,876千円を計上したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月期の業績予想につきましては、2024年7月12日の「2024年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年5月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,006,128	902,766
受取手形、売掛金及び契約資産	366,005	234,140
商品	844,281	2,622,762
その他	3,021	194,307
流動資産合計	4,219,436	3,953,976
固定資産		
有形固定資産	76,717	79,323
無形固定資産	3,530	4,031
投資その他の資産	35,045	34,719
固定資産合計	115,293	118,074
資産合計	4,334,730	4,072,051
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	353,066	278,539
未払法人税等	107,601	60,232
前受金	748,838	497,814
引当金	—	5,095
その他	61,625	67,329
流動負債合計	1,271,131	909,011
固定負債		
長期前受金	447,073	522,068
長期未払金	225,931	225,931
固定負債合計	673,005	748,000
負債合計	1,944,137	1,657,011
純資産の部		
株主資本		
資本金	285,125	285,460
資本剰余金	885,746	886,081
利益剰余金	1,219,990	1,244,196
自己株式	△270	△699
株主資本合計	2,390,592	2,415,039
純資産合計	2,390,592	2,415,039
負債純資産合計	4,334,730	4,072,051

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
売上高	718,839	1,249,213
売上原価	523,598	969,576
売上総利益	195,240	279,636
販売費及び一般管理費	83,414	103,293
営業利益	111,826	176,342
営業外収益		
為替差益	5,439	—
受取利息	9	1,035
その他	200	194
営業外収益合計	5,649	1,230
営業外費用		
為替差損	—	13,242
上場関連費用	20,086	—
営業外費用合計	20,086	13,242
経常利益	97,389	164,331
税引前四半期純利益	97,389	164,331
法人税等	29,812	50,455
四半期純利益	67,577	113,876

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(損益計算書)

前第1四半期累計期間において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「受取利息」は、金額的重要性が増したため、当第1四半期会計期間より区分掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期累計期間の四半期損益計算書の組替えを行っております。

なお、前第1四半期累計期間の四半期損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示していた210千円は、「受取利息」9千円、「その他」200千円として組替えております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期累計期間(自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)

当社は、システムインキュベーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)

当社は、システムインキュベーション事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
減価償却費	3,577千円	9,384千円

(重要な後発事象の注記)

(株式分割)

当社は、2024年10月11日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更について、以下のとおり決議いたしました。

(1) 株式分割の目的

当社株式の投資単位当たりの金額を引き下げることにより、投資家の皆様が当社株式により投資しやすい環境を整えることで、当社株式の流動性の向上と投資家層の拡大を図ることを目的としております。

(2) 株式分割の概要

①分割方法

2024年11月30日(同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には2024年11月29日(金))を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の有する普通株式1株につき、4株の割合をもって分割いたします。

②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	1,339,400株
今回の株式分割により増加する株式数	4,018,200株
株式分割後の発行済株式総数	5,357,600株
株式分割後の発行可能株式総数	19,200,000株

(注)上記の発行済株式総数および増加する株式数は、2024年9月30日現在の発行済株式総数に基づき記載しているものであり、株式分割の基準日までの間に新株予約権(ストック・オプション)の行使により株式数が増加する可能性があります。

③株式分割の日程

基準日公告日	2024年11月14日(木曜日)
基準日	2024年11月30日(土曜日)
効力発生日	2024年12月1日(日曜日)

④1株当たり情報に及ぼす影響

前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定した場合における(1株当たり情報)の各数値はそれぞれ次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2023年6月1日 至 2023年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)
1株当たり四半期純利益	13円17銭	21円27銭
潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	12円53銭	20円55銭

(3) 株式分割に伴う定款の一部変更

①定款変更の理由

株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定に基づき、2024年12月1日(日曜日)を効力発生日として、当社定款第6条に定める発行可能株式総数を変更いたします。

②定款変更の内容

(下線は変更部分を示します。)

変更前	変更後
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>480</u> 万株とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>1,920</u> 万株とする。

(4) その他

①資本金の額の変更

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

②新株予約権の行使価額の調整

今回の株式分割に伴い、当社発行の新株予約権の1株当たりの行使価額を2024年12月1日以降、以下のとおりに調整いたします。

新株予約権	調整前行使価額	調整後行使価額
第1回新株予約権	671円	168円
第2回新株予約権	1,861円	466円

(ストックオプションとしての新株予約権の発行)

当社は、2024年10月11日開催の取締役会において、会社法第236条、第238条および第240条の規定に基づき、当社の従業員に対し、新株予約権を発行することを決議いたしました。

(1) ストックオプションとしての新株予約権を発行する理由

当社の長期的な企業価値向上への貢献意欲や士気を高めること等を目的に当社の従業員に対し、金銭の払込を要することなく無償で新株予約権を発行するものであります。

(2) 新株予約権の発行要項

①新株予約権の発行日	2024年11月5日
②付与対象者の区分及び人数(名)	当社使用人 2
③新株予約権の発行数	17個
④新株予約権の発行の際の払込金額	金銭の払込を要しないものとする
⑤新株予約権の目的となる株式の種類、数	普通株式 3,400(新株予約権1個につき200株)
⑥新株予約権行使時の払込金額	新株予約権の行使時の1株当たりの払込金額は、新株予約権の割当日の属する月の前月の各日(取引が成立しない日を除く。)の東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値(以下、「終値」という。)の平均値に1.05を乗じた金額とし、1円未満の端数は切り上げる。ただし、その金額が割当日の終値(当日に終値がない場合は、それに先立つ直近日の終値)を下回る場合は、当該終値を行使価額とする。
⑦新株予約権の行使の条件	i) 新株予約権発行時において当社従業員であった者は、新株予約権の行使時において、当社又は当社子会社の取締役又は監査役若しくは従業員の地位にあることを要す。ただし、正当な理由があると当社取締役会が認める場合はこの限りではない。 ii) 新株予約権者の相続人による新株予約権の行使は認めない。 iii) 本新株予約権は行使が可能になった日から1年経過するまでは新株予約権の30%まで、行使が可能になった日から1年経過後2年以内では新株予約権の60%までしか行使できない。
⑧新株予約権の行使により株式を発行する場合の株式の発行価格及び資本組入額	資本組入額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等増加額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げる。また、新株予約権の行使により株式を発行する場合において増加する資本準備金の額は、上述の資本金等増加限度額から上述の増加する資本金の額を減じた額とする。
⑨新株予約権の行使期間	2026年11月6日から2034年10月11日